

# 令和4年度事業実績の概要

## [事業の総括]

令和4年度における本会の事業は、定款第4条を基本に作成した事業計画に基づき、概ね例年のとおり実施することができました。

収益事業では、食料品をはじめとする物価の上昇、電気やガス料金の高騰等、直営、テナントの店舗利益に大きく影響を受けましたが、新型コロナの影響が緩和されたことによる院内利用者の増加、各店による経営努力等により、年間損益は増益となり、助成事業についても、当初予算のとおり実施することができました。

また、令和5年度実施の施設運營業務に係る一般競争入札があり、レストラン等各種サービス施設の運營業務、教職員食堂及びカフェテリア運營業務について受託することができ、各々10年間という長期の事業期間を確保できました。

## [実施事業の概要]

### 助成事業

#### 1. 医学研究の奨励及び助成事業等 (定款第4条第1号, 第2号及び第6号)

医学研究・臨床研究への奨励・助成等のため、寄附金として助成を行いました。

医学部医学科への助成

医学部保健学科への助成

医学部附属病院への助成

看護部への奨励助成

群馬大学基金への助成

- ・学生の修学支援に資する事業
- ・重粒子線治療の普及・発展に資する事業

#### 2. 患者への支援事業 (定款第4条第3号)

医学部附属病院の患者に対して下記の助成を行いました。

外来診療棟 液晶テレビ一式1台

〃 3人掛けソファ9台

〃 おむつ交換台3台

入院病棟 空気清浄機1台

入院患者へのクリスマスプレゼント贈呈

季節の花のプランター、植木鉢等の設置

熱帯魚の水槽、季節の行事等に因んだ装飾の実施

#### 3. 職員及び学生に対する学事研修事業 (定款第4条第4号)

医学部・附属病院の教職員・学生に対して下記の助成を行いました。

保健学科南棟 液晶レーザープロジェクター一式

保健学科西棟 ポータブルスプリングバルンサー1台他

保健学科西棟 能動手義手 1 個他  
学務課 シュレッダー 1 台  
医学部課外活動施設HM錠他  
各種学会等への参加費用の助成

## 収益事業

### 1. 入院療養に必要不可欠の諸施設の便宜供与事業 (定款第4条第7号)

患者とその家族、教職員及び学生等に対する福利厚生事業の一環として、下記の事業を例年のとおり行いました。新型コロナの影響が緩和され、売店事業等をはじめとした事業収入は、昨年度を上回ることができました。

#### (1) 売店事業

##### 『サービスセンターアゼリア』

診療科等と連携した特殊食品・衛生用品・医療用品等の販売、電報・宅急便取次、駐車場関連対応、宿泊施設斡旋、付添者寝具申込等の業務を例年のとおり実施しました。

昨年に続き、新型コロナ対応として、安全で高品質な国産メーカーのマスクをはじめとする感染予防対策商品を適正な価格で提供しました。

また、利用者の少ない時間帯を時短営業、年始の2日間を店休日として営業することで、コスト削減、業務の効率化を図り、利用者の利便性の低下を最小限に抑えながら営業を行いました。

##### 『ローソン』

通常コンビニエンス商品の品揃え、院内利用者の必需品供給及び多様なサービスの提供を行うとともに、病棟へのワゴンサービス、昼食時に弁当等の出店販売を例年のとおり実施しました。

ローソン本部の飲料施策を利用した独自キャンペーンを企画し、教職員利用者への還元を行いました。

##### 『イベントコーナー』

衣料品、雑貨、食料品(野菜等)など様々な商品の日替り販売を例年のとおり実施し、外来患者・一般来院者はもとより教職員・病院関係者等多数の方にご利用いただきました。

##### 『自動販売機』

医療衛生用品、入院用品、マスク、飲料、食品、新聞等多彩な自動販売機を医学部及び附属病院内各所に設置し、患者・教職員等の利便性に配慮したサービスを提供しました。

また、南病棟1階(花屋跡)に、自販機コーナー(グリーンカフェ)を新設し、夜勤勤務者等の食事対応として冷凍食品やカップ麺、パン、コーヒー等の自動販売機を設置しました。(賃貸借契約終了に伴い、令和5年3月31日に閉鎖)

## (2) 食堂事業

### レストラン『水芭蕉』

旬の食材を使用した種類豊富な和洋中の料理を迅速に提供し、出前や店頭での弁当販売等の対応を例年のとおり行いました。また、期間限定のおすすめメニューを提案する等、利用者に飽きのこないメニュー提供を心掛けました。

原材料費等諸経費の高騰により、価格の維持が困難となったため、不本意ながら、二度の価格改定(値上げ)を余儀なくされる状況もありましたが、季節催事等(土用の丑、クリスマスローストビーフ等)を企画し、利益確保に努めました。

### カフェテリア『カメラア』

例年のとおりバラエティに富んだ日替わりメニュー(弁当)を提供しました。しかしながら、利用客の大半を占める学生が昨年度に引き続きリモート授業と対面授業の併用により来客数及び売上の回復はならず、厳しい状況が続きました。

## (3) 委託管理事業

各テナント事業者が、利用者の利便性向上とともにニーズに沿ったサービスの提供を行い、売上は前年度を上回る結果となりました。

また、レストラン等飲食店では、安心・安全な食事等を提供するため、専門機関による店舗衛生検査を定期的実施するとともに、その都度報告会を実施し、調理従事者の衛生管理の意識強化に努めました。

## (4) 用達事業

床頭台・テレビ業務

コインランドリー等業務

ア)カード式の洗濯機・乾燥機の設置(病棟各階)

イ)クリーニング集配サービスの実施

入院患者寝具業務

付添者寝具貸出業務

公衆電話業務

生命保険団体取扱業務

## 2. 保険薬局事業

(定款第4条第8号)

昨年までと同様、令和4年度も新型コロナ感染防止対策を継続しながらの業務となりました。処方箋受付枚数は昨年度よりも僅かに減少しておりますが、高額な医薬品の取り扱いが増えていることや、地域支援体制加算の算定を継続していることなどにより、処方箋の1枚単価は上昇となりました。

学会や定期研修会は、現地での開催が可能となったため、薬剤師のスキルアップや情報収集にも努めることができました。

また、群大病院薬剤部主催の勉強会への参加や薬学部の実習生受け入れ等により、薬薬・薬学連携も継続しております。

## 特別会計

### 1. 昭和地区駐車場管理運営委員会委託事業

(定款第4条第9号)

群馬大学及び群馬大学昭和地区駐車場管理運営委員会との業務委託契約により、例年のとおり駐車場整理業務を行いました。昨年度と比べ、新型コロナの影響は緩和され、来院者の増加により増収となりました。

駐車場管理運営業務                      教職員等入構券発行業務  
外来者割引券、長期付添券、家族パスカード等発行業務 等  
(窓口：サービスセンターアゼリア)